



# JASDAQ

平成 20 年 9 月 19 日

各 位

神奈川県横浜市中区長者町五丁目 85 番地

株式会社ジー・トレーディング

代表取締役社長 篠原 邦夫

(コード番号：3348 JASDAQ)

問い合わせ先：取締役管理本部長 齋藤 正明

TEL (045) 232 - 2011 (代表)

## 平成 21 年 2 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 4 月 18 日の決算発表時に公表した平成 21 年 2 月期中間の業績予想(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 平成 21 年 2 月期中間連結業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	8,400	165	145	71
今回修正予想 (B)	9,324	76	30	36
増減額 (B - A)	924	241	175	107
増減率 (%)	11.0	-	-	-
(ご参考)				
前期実績(平成 19 年 2 月期中間)	7,870	142	153	71

### 2. 平成 21 年 2 月期中間期個別業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	8,160	145	140	85
今回修正予想 (B)	9,262	19	38	29
増減額 (B - A)	1,102	164	178	114
増減率 (%)	13.5	-	-	-
(ご参考)				
前期実績(平成 19 年 2 月期中間)	7,362	169	174	99

### 3. 業績予想修正の理由

(個別)

平成 21 年 2 月期中間の個別業績予想に関しましては、売上高は建設機械の取引高が増えた影響で、公表予算を上回ることが出来ました。国内事業は取扱台数を増やすため買い取りを強化しましたが、原油高等による市場環境の悪化からトラックの販売が振るわず、在庫が長期化した影響で、たな卸評価損が増加し、利益を圧迫しました。

また、海外事業につきましては、天然資源産出国向けの旺盛な需要に支えられた一方、その他の地域では全般的に原油高の影響により商用車に対する需要が落ち込んだため、予想していた利益を得ることが出来ませんでした。

結果、公表予想対比売上高は 1,102 百万円上回る見込みですが、営業利益は 164 百万円、経常利益は 178 百万円、中間純利益が 114 百万円それぞれ下回る見込みであります。

(連結)

平成 21 年 2 月期中間の連結業績予想に関しましては、個別業績の修正理由に加え、前期子会社化したジー・レンタルが営業基盤拡充のため新規出店に伴う販管費の増加と、新規顧客の開拓の遅れにより、予想していた以上の営業損失を計上しました。

また、G-Trading RUS (モスクワ) は昨年末から年初にかけて、ロシア国内における物流が滞った影響で売上高が予想を下回り、その影響で営業利益も予想を下回りました。

結果、公表予想対比売上高は 924 百万円上回る見込みですが、営業利益は 241 百万円、経常利益は 175 百万円、中間純利益は 107 百万円、それぞれ下回る見込みであります。

なお、平成 21 年 2 月期の連結及び個別業績予想につきましては、市場環境や原燃料価格の動向等をベースに見直しを進めており、内容が確定次第公表させていただく予定です。

上記の予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上